

サマーチャレンジミニバスケットボール交歓大会

鳥取県では、平成18年から4年生以下を対象とした「サマーチャレンジミニバスケットボール交歓大会」と称した大会を実施しています。開始当初は、7月に地区大会を開催し、上位チームによる県大会を8月に開催して、普段試合出場の機会が少ない4年生以下の選手に試合を通じて、バスケットボールの楽しさや面白さを体験できる機会を作ることとして始めました。

競技規則は、特別ルールを採用し、「1 Q5分× 3 Q」、「チーム構成は7名以上」、「エントリー選手は必ず 1 Q以上出場すること」、「3 Qの連続出場は不可」、「フリースローラインは50cm手前」など、選手の体力・技術、出場機会の確保などを考慮して、開催してきました。

しかし、県大会の出場を目指した勝利を優先するチームが現れはじめたので、第7回大会から県大会を廃止して、地区大会のみの開催にし、各地区で工夫※をしながら、本来の目的に沿った大会運営をしています。

今では、4年生以下の選手、保護者にとっては、夏休みの最大イベントとなっており、普及拡大に大きく貢献している大会となっています。



※地区の特別ルール等

- ・5名以上でチーム編成可
- ・他チームとの合同、男女混交チーム可
- ・JBA未登録児童もエントリー可
- ・1チームで複数チームエントリー可
- ・チームから1名優秀選手を表彰